

EHS教育・啓発

環境・健康・安全の保全を追求することは、東京エレクトロングループの責務です。
「必要な教育を必要な人に」を原則に、多様な教育・啓発プログラムを実施しています。

EHS教育・啓発の考え方

東京エレクトロングループでは、環境・健康・安全にかかわる事項については、「必要な教育を必要な人に」を原則にしています。当社グループの社員、当社内で作業する協力会社の社員に対して階層別に必要な教育および訓練を行っています。入社時には環境・健康・安全に関する教育を必須科目として取り入れています。

■EHSに関する教育

● 専門教育
(内部環境監査員教育、重要環境側面にかかわる特別教育)

● ISO 14001に基づく環境教育(製造系事業所)

● TEL Eco-Activity による環境教育(事務所系事業所)

環境

その他の教育・訓練：救急救命講習(心肺蘇生法、応急処置法技能)、法的教育(職長教育、特殊作業など)

● 装置固有教育

● 各顧客固有入場教育

● 各国出張者安全教育

● 上級安全教育
※(トピックス参照)

● 基礎安全教育

健康・安全

環境教育の実施

当社グループの事務所系事業所では、営業、事務職、フィールドエンジニア、パート社員、派遣社員など、事務所系事業所に勤務するすべての社員を対象に、共通の環境教育を実施しています。

製造系事業所では、ISO14001に基づく教育として、事業所の目的・目標に関する教育などをすべての社員に行っています。また、当社グループでは、外部への事例紹介、教育を行うことにより、地域での環境活動に貢献しています。東北事業所では、地元企業で構成されている岩手県環境保全協議会において東北事業所で行われている廃棄物管理、省エネルギー活動などの環境負荷低減活動の事例紹介を行いました。



東北事業所での活動紹介

安全教育の実施

当社グループでは安全第一を推進するため、オフィスで働く者、クリーンルーム内で作業する者、顧客先で作業する者など、仕事内容に応じた安全教育を行っています。これらの安全教育は有効期限を設け、期間内に更新教育を行うようにしています。

また、救急救命講習(心肺蘇生法・応急処置法)を定期的に各地で開催し、災害時に対処できる技能を修得しています。



救急救命法の講習会

TOPICS

東京エレクトロングループの上級安全教育

当社グループで行われている安全教育は、社員向けの「基礎安全教育」と、社内工場および顧客の工場で働く作業員向けの「上級安全教育」に分けられています。この上級安全教育は、新規または途中で入社する社員に対する安全保護具着用や安全器具使用などの実技を含めた集合教育と、その後一年間の有効期限で受講する更新教育があります。更新教育は、当社グループのイントラネット上で行うWebベースの教育となっており、顧客先で働くフィールドエンジニアなどまとまった時間がとりにくい場合でも都合に合わせていつでも自分のオフィスで受講することができます。このWeb教育では、高所・閉所作業、化学物質の取り扱い、電気の危険防止、実際に発生した事故事例などを学びます。これらの安全教育では、海外現地法人のフィールドエンジニアにも各国の法律を加えて各国の特性にあわせて実施されています。これらの教育テキスト作成の経験を生かし、SEAJ(社)半導体製造装置協会)で検討されている装置メーカー統一安全教育の展開にも協力しています。



Webによる上級安全教育